

# 三次元測定

(三次元測定機編)

# 「三次元測定機」とは？

互いに直行する移動可能なXYZ軸とスケールで構成され、Z軸先端に取り付けられた各種プローブを被測定物の測定箇所 접촉させることにより、XYZ各原点からの移動量により、空間上の接触点の三次元座標値を求めることができる測定機

ポリテクセンター熊本の三次元測定機

メーカー : 東京精密

機種名 : XYZAX FUSION NEX 7/5/5

# 三次元測定機的主要特徴

- ①基準面の傾き補正・原点の移動などが可能な為、ワークセット、平行だしなどの段取りが不要
- ②2辺の交点座標・交角の算出、円や球の中心座標や半径の算出などその他架空点測定が可能
- ③測定に伴う個人誤差が少なく、複雑な形状も短時間で測定可能
- ④測定値と設計値の比較照合が測定と同時にできる
- ⑤データ処理により測定物に接触させるだけで演算してくれ測定時間が大幅に短縮される

# プローブとスタイラス

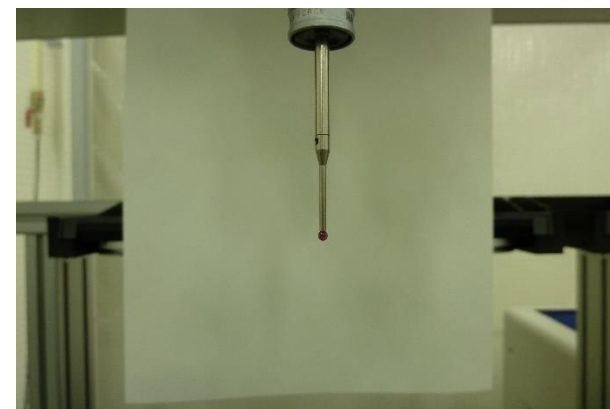
## プローブ

測定物の位置関係を検知する測定ヘッド



## スタイラス

プローブの先端に付いたタッチセンサーの測定子



# 三次元測定の手順

①システムの立ち上げ



②本体・プローブ・ソフトの接続



③基準スタイラスの校正



④測定スタイラスの校正

⑤測定物座標系設定



⑥要素測定 ⑦幾何公差測定



⑧測定結果のプリント

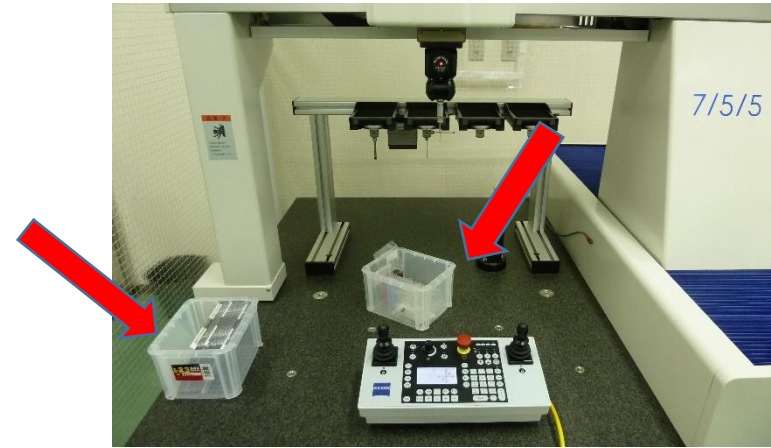


⑨システムの終了

# 三次元測定機の**注意点**

## ①**定盤上に物を置かない！**

…足の移動部の接触を避ける為



## ②**操作時以外はレバーを0（ゼロ）** **にしておく！**

…不意にレバーに当たっても動かないようにする為

